

TMO NEWS

西脇まちなか交流館を拠点としたまちづくり
town management organization「TMO」
親しみを込めて「トモ」と読み、その活動をお伝えします

2003年5月 一般公開スタート

ボランティアガイドによる案内をはじめ、母屋ギャラリーでの作品展示や、幼稚園児らの寺子屋活動など、地域の交流拠点に。
(外観写真は当時のパンフレットより抜粋)



2006年11月 来館5万人達成

来住邸での初の播州織ファッションショーや落語会が開催された年でした。



2009年8月 来館10万人達成



2007年播州織工房館が、2008年に玉木新雄さんのショップ(現在比延町)が旧来住家住宅周辺にオープンし、幅広い層の来館者でにぎわってきた頃です。



↑開業当初の工房館
2009年から七夕ゆかたまつり開催(2018年まで)



2009年12月に「にっしー」誕生。着ぐるみの出張が翌年2月から始まりました。



2012年5月 来館15万人達成



2011年～2013年は播州織素材展が地元開催された年。周辺の路地を探検するまち歩きイベントも、規模が拡大していきました。

2015年4月 来館20万人達成

2014年に大河ドラマ「軍師官兵衛」が放送され、旧来住家住宅では「官兵衛なりぎり撮影」がブームになっていた頃です。



2018年4月 来館25万100人達成



旧来住家住宅が築100年の節目の年。播州織産地博覧会「播博」も開催されました。



旧来住家住宅へようこそ！

一般公開から18年 来館30万人を達成 たくさんのご来館に感謝

8月3日、旧来住家住宅の来館者数が30万人を突破しました。30万人目は、高砂市の広谷陽子さんと芦屋市の石田清美さん。広谷さんは播州織のワンピース姿で「旧来住家住宅の大ファン」と話され、私たち西脇TMOにとっても大変光栄でうれしい一日となりました。

平成15年(2003)年一般公開が始まって以来、たくさんの方を迎えてきました。そんな18年を写真で振り返ってみたいと思います。

NEWS NISHIWAKI

*制作 西脇市 動画も見てね！



2021年8月 来館30万人達成



2019年11月、西脇TMOのまちづくり活動が評価され、「第4回 貝原俊民美しい兵庫づくり賞」を受賞。多くの方に支えられて18年、今年来館30万人の節目を迎えました。

